SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 1 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第一章 語彙と語彙論 |
| 本次授课目的与要求語彙論の研究分野と視点日本語の語彙の特徴 |
| 教学设计思路先ず中国語の語彙と比べて、日本語の語彙の基本特徴を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点語彙論と文法学の異同日本語の語彙に対する理論的な理解 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。毎回90分間語彙と語彙論　　　　　　　　25分間語彙論の研究分野　　　　　　20分間語彙論の研究の視点　　　　　15分間日本語の語彙の特徴　　　　　15分間練習（同時進行）　　　　　　15分間 | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第一章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第二章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_课程教案

周次2 第2次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第二章 語の計量 |
| 本次授课目的与要求日本語の量と語彙調査基礎語彙と基本語彙 |
| 教学设计思路先ず語彙の計量から、語彙の形成特徴を確認することによって、基礎語彙と基本語彙を説明すると共に、両者の相違を解明するつもりである。 |
| 本次教学重点与难点基礎語彙と基本語彙の相違日本語教育と基本語彙 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。毎回90分間語彙の計量の意味解釈 20分間基礎語彙に対する解釈 20分間基本語彙に対する解釈 15分間日本語教育と基本語彙　　　　 20分間練習　　　　　　　　　　　　　 15分間 | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第二章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第三章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_课程教案

周次3 第3次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第三章　単語 |
| 本次授课目的与要求単語の定義と認定単語の成立と性質 |
| 教学设计思路引き続きテキストの内容を説明する一方、単語に関する注意点を中心に、語例の比較を通じて授業を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点単語の認定に関する基準単語の性質に対する理解 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。毎回90分間単語の定義と認定の解釈 20分間単語の成立と性質の解釈 20分間同音語と同形語の解釈　　　　　　15分間擬音語・擬態語の解釈　　　　　　20分間練習（同時進行）　　 15分間 | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第三章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第四章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 4 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第四章 語の構成 |
| 本次授课目的与要求語の構成におけるパターン語義と音声変化 |
| 教学设计思路先ず構成パターンから、日本語の語の構成特徴を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点構成パターンの認定基準複合と派生語の異同 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。毎回90分間語基と接辞　　　　　　　　15分間単純語と合成語　　　　　　30分間複合語の成分と意味関係　　15分間合成語の音声変化　　　　　15分間練習（同時進行）　　 15分間 | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第四章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第五章を予習すること。尚、第一回過程性テストを実施する。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 ５ 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第五章 語種 |
| 本次授课目的与要求単語の出自と起源語種の夫々の特徴 |
| 教学设计思路日本語の語種は様々で語彙の特徴の一つになることを述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点和語と漢語の認定借用語の内訳 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。毎回90分間和語　　　　　　　　20分間漢語　　　　　　　　20分間外来語　　　　　　　20分間混種語　　　　　　　15分間練習（同時進行）　　15分間 | 根据本课程与线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第五章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第六章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |

**上 海 建 桥 学 院**

\_\_\_\_\_\_\_日语词汇学\_\_\_\_\_课程教案

周次 ６ 第1次课 2 学时 教案撰写人 邱根成

|  |  |
| --- | --- |
| 课程单元名称 | 第六章 語彙の位相論 |
| 本次授课目的与要求語彙の位相論の位置づけ位相論に含まれる分野 |
| 教学设计思路中国語の語彙と比べて、語彙の位相論は日本語における語彙の特徴である事を述べてみる。次に練習問題を確認して、授業の内容に対する理解を進めるつもりである。 |
| 本次教学重点与难点位相論の正しい理解位相論と日本語の研究 |
| 教学内容提要及时间分配 | 教学方法与手段设计 |
| 教学内容与时间分配基本如下，但是要根据线上授课进展，可能做适当的调整，鼓励学生积极参与加深理解，力求提高在线授课教学效果。毎回90分間男性語と女性語　　　　　　　　20分間階級語・職業語・集団語　　　　20分間幼児語・老人語・若年層語　　　20分間方言　　　　　　　　　　　　　15分間練習（同時進行）　　　　　　 15分間 | 根据线上授课特点，教学方法通过互动形式，实施手段是教师围绕内容重点，在微信群里与学生交流。即根据章节顺序，首先确认学生有无提问，然后按顺序说明重点，并结合习题向学生提问，最后评价小结。由于教材具有学术性，而且全部采用日语。为了帮助学生理解，前阶段穿插中文解说，力求提高互动的效果。具体互动模式为：询问→解说→提问→评价。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置授業内容を復習し、第六章の宿題と小テストをやり、決まった時間内に解答を提出すること、また、第七章を予習すること。 |
| 课后反思 | 勉強した内容について理解と記憶ができるように、要点を纏めて概説すること。特に、学生の意見を踏まえて授業の内容を更に充実させることにする。 |